

新入生及び保護者の皆さんへ

I 中学生の時期は

1 「児童」から「生徒」へ

小学校6年間で心も体も大きく成長してきましたが、これからはそれ以上に成長が著しい時期です。頭(脳)・心・体のバランスのとれた成長・発達を促しましょう。

2 たくましい体、強い心を育てよう

体を鍛え、栄養休養のバランスと規則正しい生活をしよう。ねばり強さ、我慢する心、欲望や誘惑に打ち勝つ強い心、相手の立場を思いやる心や優しく素直な心を育みましょう。

3 3年間で自分の進路を決める

人生の方向性を決める人も多い大事な時期です。将来の進路について、家族や先生とよく話し合っ、自分で最終決定しましょう。

II 入学式までに心がけること

1 小学6年生までの学習は、しっかりと身につけておきましょう。入学したら、国語、社会、算数、理科の学力調査があります。これは、皆さんが小学校で勉強したことがどれだけ身についているかを知るためです。

2 中学校生活の目標を立てましょう。目標は人に計画的な生活が送れるようにします。中学校における学習、生活、部活動などの目標を持ちましょう。

3 自分の計画で生活できるように習慣をつけておきましょう。入学後は通学距離が長くなる生徒もいます。春休み中は、早起きの習慣を身につけましょう。また、通学路を保護者の方と一緒に確かめておきましょう。

4 自転車通学が許される人は、自転車の正しい乗り方を練習したあとで、必ず保護者の方といっしょに通学路を自転車で行ってみましょう。(雨の日の通学練習も保護者の方といっしょに確認しましょう。)

III どんな態度が必要だろうか？

1 自学自習

中学校の学習で大事な三つの要素は、① 積極性(意欲) ② 自主性 ③ 計画性です。

学力は、自らやろうとする積極的な気持ちがあってこそ真の学力となるのです。「勉強しなさい」と言われたからとか、「宿題があるから仕方がない」といった受け身の勉強では、真の学力はつきません。疑問や問題点を自ら解決していく意欲を持ってほしいと思います。自ら進んで取り組む姿勢は、望ましい人格形成の上からも、とても重要なことです。

2 素直な心、忍耐力、集中力

「素直さ、謙虚さこそ、上達への最短(善)の道」であり、「忍耐力、集中力」は、人としての成長にも欠かせないものです。先生の指導や親の助言を素直に受け入れることのできる人は、大きな成長の跡が見られます。

また、勉強やスポーツは、喜びと困難の繰り返しと言われます。家庭での学習は、毎日一定時間必ず机に座り、勉強する集中力と強い意志が必要です。だらだらとした勉強は時間を無駄にするばかりで、効果が上がりません。メリハリをつけて取り組む習慣をつけて欲しいと思います。成功の陰には、努力が必要です。

3 目標の自覚

授業や家庭学習では、先ず目標をはっきりと自覚することが大切です。「何を」「何のために」「どんな方法で」学習するかが、はっきり分からなければなりません。

Ⅳ 学習について

中学校では自ら進んで学習することが必要になってきます。授業に真剣に取り組む、自分から積極的に学習に参加しましょう。また、家庭学習においては、自分で計画を立てて、予習・復習に努めることが大切です。各教科の学習の仕方については、中学校へ入学してから、各教科担任の先生が丁寧に指導しますので、よくきいて学習してください。

【教科別年間授業時数・週授業時数】年間35週で算出 各学年の下段時数は週当たりの時数

教科等	教 科									特別の教科道徳	特別活動	総合的な学習	総授業時数
	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保健体育	技術・家庭				
1年	140	105	140	105	140	45	45	105	70	35	35	50	1015
	4	3	4	3	4	1.3	1.3	3	2	1	1	1.4	35
2年	140	105	105	140	140	35	35	105	70	35	35	70	1015
	4	3	3	4	4	1	1	3	2	1	1	2	35
3年	105	140	140	140	140	35	35	105	35	35	35	70	1015
	3	4	4	4	4	1	1	3	1	1	1	2	35

1 家庭学習の充実

- (1) 具体的な目標を立てて学習に取り組みましょう。

例 「数学が苦手なので毎日30分間、家で計算練習を行う。」など

- (2) 宿題は先にすませ、予習、復習を心がけましょう。

ア 先生の指示に従い、各教科の宿題に取り組むようにしましょう。

イ 予習では、教科書を読んで大事なところに線を引きます。わからないところを調べてノートにしておきましょう。

ウ プリントやワーク（問題集）等を利用して毎日復習しましょう。

エ 読書をする習慣をつけましょう。（朝読み、夕読みなど）

- (3) 家庭学習の習慣をつけましょう。

学習の成果はすぐには現れません。家庭学習を習慣とし、ねばり強く努力し続ける事が大切です。次の時間の使い方を参考にしてみてください。

ア 帰宅から夕食まで

宿題や復習などは、できるだけその日の早いうちに終えたいものです。この時間帯は、短い時間にできる宿題やノートまとめ等を中心にした学習活動が適しています。

イ 夕食後

夕食後は、気分も落ち着き、まとまった時間がとれるので本格的な学習ができる時間帯です。ワークや問題集等でしっかり復習をしたり、分からなかった所などを参考書などでじっくり調べるなどの学習ができます。

※ 可能な限り時間を見つけて学習しましょう。中学生の学習時間は学年プラス1時間が目安です。1年生は2時間程度の家庭学習に取り組みましょう。

※ テレビやゲーム中心の生活から学習中心の生活に改めていきましょう。（テスト期間中は、ノーテレビ・ノーゲーム・ノーインターネット・ノースマホに取り組めます）

2 家庭学習の工夫

- (1) 1時間ごとに5分休むなど集中して取り組むことが大切です。

- (2) 決まった時間に決まった場所で学習する習慣が大切です。（特別な日を作らない。）

3 授業の充実

(1) 授業の受け方

- ア 授業に集中することが大切です。
- イ 教えてもらうというだけでなく自分から学習しようという積極的な態度で授業に臨むことが大切です。
- ウ 分からないところをそのままにせず、分かるまで納得がいくまで先生に質問することが大切です。
- エ 入学してすぐに、各教科ごとに教科のオリエンテーションがあり、その際に学習の仕方について詳しく説明します。

(2) ノートの取り方

- ア 先生が黒板に板書したことがらだけでなく、説明など必要なこともメモすることが大切です。
- イ 自分の言葉で、ポイントを箇条書きにすることが大切です。
- ウ 教科によっては、図示することでわかりやすいノートになります。(図や表にするなど)
- エ ポイントには、色をつけたり下線を引いたりしましょう。

V 生活面について

別紙参照

2 登下校について

- (1) 午前8時10分までに登校するようにしましょう。
※ 生徒会では8時までの登校を呼びかけています。
- (2) 指定された通学路（入学後に確認）で、交通規則を守って登下校しましょう。
- (3) 安全確保のため、登下校時は必ず蛍光タスキを着用します。(自分の身を守りましょう！)
- (4) 登下校時には、買い食いや寄り道等を絶対にしてはいけません。
- (5) 下校完了時刻を守りましょう。

(令和5年度)・・・令和6年度については日没等を考慮し変更場合があります。

4 ～ 7月	18：45	11月～12月	17：15
9月 体育大会まで	18：30	1月～2月学年末テストまで	17：45
それ以降	18：10	2月学年末テスト後～3月	18：15
10月 新人戦まで	17：40	(長期休業中は、原則16：45分には完全下校)	
それ以降	17：30		

(6) 自転車通学について

ア 自転車通学の許可について

小湊、益山校区は自転車通学を許可します。万世校区は、自宅から学校までの距離が2 km以上ある場合に限って、自転車通学を許可します。

イ 自転車の購入条件

- ・ ハンドル・・・ドロップやアップハンドルは許可しません。
- ・ 色・・・華美にならない色とします。(保護者で判断)
- ・ その他・・・後ろの荷台、前かご、ライト、ベルが付いていることを確認して下さい。
太いスポークやカラーホイールは許可を認めません。

《自転車通学生の心得》

○ ヘルメット等について

2021(R3)年度入学生よりヘルメットにつきましては、『SGマーク』が明記してある『自転車用ヘルメット』を各ご家庭で購入します。

また、乗車時には必ずヘルメットは着用します。

※ 色などの制限はありませんが、適切なサイズ及び自転車専用を購入して下さい。

※ ご兄弟等で使用していた従来の学校指定ヘルメットを活用しても構いません。

○ 自転車には、通学許可のシールを必ず貼りましょう。(入学後に申込をとります。)

○ かごはハンドル操作を妨げるので、後ろに荷台を設置しましょう。

○ 日没後は、必ずライトを点灯しましょう。

○ 安全運転に努め、交通ルールやマナーを必ず守りましょう。並進や手離し運転、二人乗りなど絶対してはいけません。

○ 自転車を購入したら、防犯登録を行うとともにヘルメットやレインコートなど持ち物に記名をしましょう。

○ 登校したら、所定の自転車置き場に自転車を置き、ヘルメットはかごの中に入れ自転車にはカギをかけましょう。(※2重ロックを推奨します。))

また、レインコートやカバー用の袋等は、風で飛ばされないよう注意しましょう。

※以上の事項を守れない場合は、自転車通学を停止します。

◎ 必ず自転車保険に加入しましょう。(各ご家庭で検討して下さい。)



※ 自転車については通学以外での乗車もヘルメット着用が義務となっています。
ご家庭でもご確認ください。

3 遅刻・欠席について

(1) 遅刻や欠席の場合には、保護者が電話か手紙で、必ず学校に届けてください。

(2) 豪雨や病気・ケガなどの時以外は、学校付近までの保護者による自家用車での送迎はできるだけ控えてください。

4 校内での生活について

- (1) 登校したら、無断で学校外へ出ません。必要なときには、担任の許可を受けます。
- (2) 自分の持ち物には、必ず記名をしておきます。
- (3) 学習に不必要な物は持ってきません。
- (4) 学習用具類は、特に指示のない限り毎日家に持ち帰り、学校に置きません。
- (5) 上履き、体育館シューズは学校指定のものを使用し、しっかり区別します。
- (6) 机、椅子、その他学校の施設・設備は大切に扱い、落書きしたり傷つけたりしません。
- (7) 貴重品は学校に持ってきません。やむを得ない事情がある時は、担任の先生に預けます。
- (8) 行事や体験活動、体育等では学校指定の体育服・ジャージ等に着替えることもあります。
- (9) 忘れ物をした場合は、担当の先生に申し出ます。

5 部活動について

- (1) 入部手続きは、入学して部活動紹介が終わってから、入部届を担任（部活動顧問）に提出し、承認を得て、活動します。
- (2) 2022（令和4）年度の部活動加入率は、65%です。
- (3) 3年間続けることが大切です
- (4) 今年度の部員数と入部当初各部で必要な経費

部活動名	部員数		部費	入部当初必要なもの
	1年	2年		
陸上部 （男女）	4	7	月1000円 ※各大会に出場する場合は個人徴収	・ランニングシューズ、スパイク ・ユニフォーム、練習着等は入部後にまとめて注文します。
野球部 （男女）	7	6	月2,000円	入部後にユニフォーム等を注文します。それまでは少年団のユニフォーム、または、体育服でよいです。
サッカー部 （男女）	6	0	必要に応じて徴収	・ボール以外のサッカー用具一式。 ・練習着は、入部後購入します。
男子ソフト テニス部	12	5	1学期 3,000円 2学期 4,000円 3学期 4,000円	ラケット、シューズ、ユニフォーム、ウィンドブレーカー、練習着等は入部後にまとめて注文します。
女子ソフト テニス部	3	1	1学期 3,000円 2学期 4,000円 3学期 4,000円	ラケット、シューズ、ユニフォーム、ウィンドブレーカー、練習着等は入部後にまとめて注文します。
女子バレー ボール部	2	6	(R4) 2,000円程度／月 (前・後期で徴収) ※登録料、交通・遠征費、チーム練習着購入等、様々な経費を部費でまかないます。	・シューズ、サポーター等は入部後各自で必要に応じて購入しますが、ユニフォームの各自購入はありません。 ※合宿等実施の場合は別途徴収
吹奏楽部 （男女）	3	9	月1,500円 学期毎に分割して納入してもかまいません。	必要に応じてファイル、教則本 チューナー（3,000円～4,000円程度） ポロシャツ（3,000円程度） 希望者Tシャツ（2,000円程度） 入部後に部員全員でまとめて注文します。
美術同好会	4	9	なし	※美術同好会のTシャツ、ポロシャツ スケッチブック、絵の具等

VI 入学前の準備や購入品について（価格は税込み価格）

入学式当日までに購入しておくもの

1 制服関係（メーカー、サイズ、販売店によって値段が多少違います。）

- ① 男子冬服上…………… サイズにより 27,000円～
- ② 男子冬服下…………… サイズにより 9,500円～
- ③ 男子長袖カッターシャツ…………… 3,100円～
- ④ 女子冬服上下…………… 35,000円～
【内訳】セーラー上着（16,300円～），ジャンパースカート（19,600円～）
- ⑤ 女子長袖ブラウス…………… 2,500円～
- ⑥ 男子半袖開襟シャツ…………… 3,200円～
- ⑦ 男子夏用ズボン…………… 4,900円～
- ⑧ 女子夏服上下…………… 17,000円～
【内訳】セーラー上着（8,000円～），スカート（9,000円～）

2 通学靴 白の運動靴 ※参考商品

- ムーンスター（ジャガーΣ04CL）…………… 3,900円（税別）
- アシックス（JOLT3）…………… 4,500円（税別）
- ミズノ（マキシマイザー23）…………… 4,500円（税別）

3 上履き（新入生は色はグレー）…………… 1,800円

4 体育服関係（男女とも）

- ① 体育用上着（半袖）…………… 3,050円（税込）
- ② 体育用上着（長袖）…………… 3,150円（税込）
- ③ ハーフパンツ（男子）…………… 2,950円（税込）
- ④ ハーフパンツ（女子）…………… 3,200円
- ⑤ 体育用ジャージ…………… 8,700円（上：4,600円，下4,100円）
- ⑥ 体育館用シューズ…………… 3,000円（※ イエローライン）
- ⑦ 体育館用シューズ入れ…………… 360円

5 自転車通学生関係（男女とも） ※ 自転車通学：2km以上

- ① 自転車（通学用） 市内各自転車販売店にて販売
- ② ヘルメット（自転車通学生のみ）…………… 各自で準備をお願いします。
- ③ 雨合羽…………… 4,900円～ ※ 素材により値段は変わります
※ 白またはベージュ，反射材付（事故防止のため）

6 通学用カバン…………… 9,000円

※ ゼッケンは入学後に
購入してもらいます

1 後日、販売店での購入（採寸）のもの・・・制服関係

諏訪呉服店 金峰町尾下2178番地2 Tel0993-77-0007

二見屋商事 大浦町7478番地 Tel0993-62-2103

洋服の青山 加世田地頭所25番地3 Tel0993-78-4950

2 本日購入・予約(採寸)できるもの 購入できるもの：※ 予約・採寸するもの：◎

店 名	住 所	電 話	制 服	上 履 き	通 学 靴	体 育 館 シ ュー ズ	体 育 服	カ バ ン	ジ ャ ー ジ	レ イ ン コ ー ト	採寸・予約 購入場所
文洋堂	加世田	53-4111			◎	◎	◎		◎		特別棟校舎 金工室 木工室
丁子屋	万世	53-2711		◎			◎			◎	
シューズハウスキャトル	加世田	53-6988			◎						
タバタカバン店	鹿児島市	0992448469						※			生徒玄関

入学式後に購入するもの

- 1 体育服関係（男女とも）
 - ① 帽子 510円 ※ 学校で一括注文します
 - ② 柔道着（男女とも購入） 4,200円 ※ 2学期に案内します
- 2 自転車通学生関係（男女とも） ※ 自転車通学：2km以上
ステッカー代100円（通学許可願提出後係より配布，お金と引き替え）
- 3 各教科のノート・辞典・参考書類は，入学してから指示があるので，購入を控えてください。

VII 学校納金について （1年間に必要な金額 2023(令和5)年度を基にした参考例）

	項 目	経 費	備 考
A	教材費	22,239円	各教科副教材・実験実習費・材料代，ファイル代等
B	校納金	5,940円	スポーツ振興センター共済掛け金 460円 生徒会費 480円 地区中体連会費 200円 体育文化振興会費 4,800円
C	P T A会費	2,400円	一家庭につき毎月200円徴収します。（長子のみ）
D	その他	3,421円	生徒手帳，学年費，予備費，集団宿泊学習等
※ A(教材費) + B(校納金) + C(P T A会費) + D(その他) = 34,000円を 5月(6,000円)，6～11月(8月を除く各月5,000円) 12月(長子：4,000円，長子以外の生徒は1,600円)			

Ⅷ 入学式について

1 期 日	2024（令和6）年4月10日（水）
2 受 付	体育館玄関前（受付で「 入学通知書 」を提出してください。）
3 場 所	南さつま市立万世中学校 体育館
4 日 程	13時00分～13時20分 受付，入学通知書提出，学級編成発表 13時20分～13時30分 新入生集合・整列 13時30分～13時45分 在校生・保護者着席 13時50分 来賓入場 13時55分 新入生入場 14時00分～14時55分 入学式 15時05分～15時55分 学級指導

5 その他

- (1) 新入生は，保護者同伴で早めに来場し，**13時20分までに受付**をしてください。
- (2) 受付の際には，教育委員会から送付された「**入学通知書**」を必ず提出してください。
※ 紛失しないように大切に保管してください。
- (3) 入学後の学級活動の時間に教科書を配布しますので，教科書を入れるバッグ等を準備してください。また，上履きも忘れずに持ってきてください。詳しいことについては，後日配布する入学式の案内状でご確認ください。
- (4) 新入生生徒数（2月1日現在予定人数）

	小湊小	万世小	益山小	他校	合 計
男子	1	17	15	0	33
女子	0	9	13	0	22
計	1	26	28	0	55

(5) その他

学級指導終了後，学級PTAを開催し，学級経営説明や学級PTA役員等の決定を行います。

- ・ 学級専門部員を決定し，学級専門部長・副部長を各1名選出
（生活指導部，保健体育部，広報部，事業部，総務研修部）
- ・ 学級委員長1名 副委員長1名・・・総務研修部に所属
- ※ 学級委員長の中から学年委員長を決定

Ⅸ 学校の教育活動について

1 年間の主な行事 ※状況に応じて変更はあります。

月	行事等	創意活動，テスト・諸検査等		P T A活動等
4	始業式（新任式） 入学式 家庭訪問 避難訓練 交通安全教室	生徒会入会式 部活動紹介	身体計測 標準学力検査 心臓検査，AAI検査	学級P T A
5	地区陸上大会	生徒総会 学級専門部会 学校専門部会 高校説明会	眼科検診 耳鼻科検診 検尿， 内科・歯科検診 心臓検診（心電図1年）	P T A総会 P T A歓迎会 P T A事業部奉仕作業
6	宿泊学習1年 修学旅行2年 職場体験学習3年 地区総体 教育相談	学級専門部会 学校専門部会	期末テスト	P T A研修視察 給食試食会 朝の登校指導あいさつ運動
7	終業式 三者相談3年	学級専門部会 学校専門部会		学年学級P T A 学校保健委員会 朝の登校指導あいさつ運動
8				PTA親子奉仕作業
9	始業式 体育大会	学級専門部会 学校専門部会 生徒会立会演説会・ 選挙	実力テスト	朝の登校指導あいさつ運動 体育大会準備
10	地区駅伝大会 地区新人戦 (1・2年)	学級専門部会 学校専門部会	中間テスト	P T A新聞発行
11	学習発表会 芸術鑑賞 市仲よし音楽会 教育相談1・2年 三者相談3年	学級専門部会 学校専門部会	実力テスト3年 期末テスト	学年P T A（3年） P T A役員選考委員会
12	終業式	学級専門部会 学校専門部会		1，2年・授業参観 学級P T A 学校保健委員会
1	始業式 新春書き初め大会	学級専門部会 学校専門部会	実力テスト3年 鹿児島学習定着度調査1・2年 私立高校入試	朝の登校指導あいさつ運動
2	入学説明会 2年私の未来発表会	学級専門部会 学校専門部会	公立高校推薦入試 学年末テスト	授業参観 学年末P T A
3	卒業式 修了式 辞任式	クラスマッチ 学級専門部会 学校専門部会	公立高校入試	P T A新聞発行 P T A送別会

《各教科の学習について》

1 国語科

- (1) 小学校で学習したことをもとに、作文・書写・発表など表現に関する領域や漢字・文法などの言語事項、文章読解など理解に関する領域での学習を通して基礎学力を養います。
- (2) 書写については、毛筆や硬筆の学習をします。
- (3) 教科書を中心にした学習をしながら、読書活動も取り入れ、読書の習慣化に努めます。

2 社会科

- (1) 3年間で次の分野を学習します。
1年生：地理（世界地理）、歴史（戦国時代まで）2年生：地理（日本地理）、歴史（日露戦争あたりまで）※ 1年生と2年生を通して、地理と歴史を一定のまとまりごとに交互に学習します。
（法令改定により、数年前から3年生6月頃まで歴史をするようになっています。）
3年生：歴史（6月頃まで近現代史）、公民（2月まで憲法学習・人権学習・政治学習・経済学習・国際関係学習・環境問題学習など）
- (2) 社会科で大事なことは、意欲と関心をもって授業に臨むことです。そのためには、毎日、ニュースを見たり、聞いたり、読んだりすることや中学校からの授業は専門用語がたくさん出てくるので、毎日の予習・復習をすることです。

3 数学科

- (1) 小学校で学習してきた「算数」が、中学校では「数学」という教科の名称に変わります。中学校での学習は、小学校で学習してきたことを基礎にして、今までより広く、深く勉強していくこととなります。
※ 1年生で学習する主な内容は、次のとおりです。
1章 正負の数 2章 文字式 3章 1次方程式 4章 比例と反比例
5章 平面図形 6章 空間図形 7章 データの活用
- (2) 授業では、1時間ごとに理解度を確かめながら進めますが、気持ちを集中して授業内容を聞きもらさないようにしてください。学習の方法など詳しくは入学後、教科担任の先生から説明があります。その注意をしっかりと守り、意欲的に学習に取り組み、力をつけるようにしましょう。
- (3) 小学校の計算（四則計算、特にひき算・割り算、かけ算九九、分数・小数の計算など）の復習をしておきましょう。
- (4) 入学前に、のり・コンパス・三角定規1組をそろえておきましょう。

4 理科

- (1) 中学校の理科は、生命、粒子、エネルギー、地球の4領域について学習します。
（※ 1年生で学習する内容）
単元1 植物・動物の世界（花、葉、根のつくりとはたらき、植物の分類、動物の分類）
単元2 身のまわりの物質（身のまわりの物質、気体、水溶液の性質、状態変化）
単元3 身のまわりの現象（光、音、力）
単元4 大地の変化（火山、地震、地層、岩石）
- (2) 小学校で学習した内容をもっと深く学習します。しっかり復習しておきましょう。
- (3) 教科での宿題が出されます。家庭学習の習慣をつけておきましょう。
※ 何より大切なことは、『なぜだろう？』の視点です。身の回りの自然や現象を意識して見てみましょう。

5 音楽科

音楽では、表現と鑑賞の幅広い活動を通して、知識や技能を身に付けたり、思考力や表現力を高めたり、豊かな感性を養ったりすることを目的として学習します。

表現の領域では、歌唱、器楽、創作を、鑑賞の領域では多様な音楽に触れます。

具体的な学習内容は以下の通りです。

- (1) 歌唱では、男子の声変わりに伴い、混声三部合唱などの幅広い合唱曲に取り組みます。授業はもちろん、校内合唱コンクールを通して歌唱の楽しさを体験します。
- (2) 器楽では、主にアルトリコーダーを使って、音楽の基礎的・基本的な事項を学びます。また、ギターや箏などの楽器にも触れ、演奏への興味や技能を高めていきます。
*アルトリコーダーは、入学後に購入していただきます。
(ただし、兄弟や親戚・知人等から譲り受けられる場合は、購入の必要はありません。)
- (3) 創作では、作曲に必要な基礎的な内容を学び、工夫しながら音楽をつくります。
- (4) 鑑賞では、様々な楽曲の特徴を理解し、良さや美しさを味わいます。

6 美術科

- (1) 美術では、表現と鑑賞の二つの領域を学習します。表現の内容は、絵画、彫刻、デザイン、工芸の4つです。小学校の図画工作で学んだことをさらに専門的に発展させていくことが美術の学習といえるでしょう。

美術の授業は画家やデザイナーを育てるのが目的なのではなく、幅広い活動を通して、ものの見方や感じ方を深めたり、様々な表現方法を身につけたりすることで、それを生活や社会の美術や美術文化と豊かに関わっていく人間の育成を目指しています。

学習にあたって大切にしていきたいことは、次のようなことです。

- 1 道具、用具を忘れない。
 - 2 自分の持ち物に必ず記名する。
 - 3 物を大切に扱う。
 - 4 自分や他の人の感性を大切にする。
 - 5 制作を最後まであきらめない。
- (2) 入学前をお願いしたいこと
ア 小学校の図画工作で使っていた道具・用具を確かめ、小学校から自分の家に持ち帰っておくこと。
イ その他の用具等については、その都度指示します。

7 保健体育科

保健体育の学習は「保健」と「体育」を分けておこないます。

「保健」は主に教室で健康の保持・増進に必要な知識を学び、毎日の生活の中で実践し、習慣づけることを目標にします。「体育」は主にグラウンドや体育館で各種の身体運動を通して、心身の健全な発達を促し、体力を養うことを目標にして学習します。(授業は週に3時間程度)「体育」の学習時には、次のような心構えが必要です。

- (1) 心身ともに健康を保持するとともに、決められた服装で参加する。
- (2) 体に異常がある時は、決められた手順によって届け出て見学する。
- (3) 身につけるものは常に清楚であること。
- (4) クラスの保体部を中心に、動作は機敏にすること。
- (5) 学習時には常に安全に心がけること。

8 技術・家庭科

小学校で学習した家庭科や図画工作，理科，情報や総合的な学習等の内容を生かし，より専門的に，より生活に生かすことを目的に『技術・家庭科』という名称で学習を行います。

この教科は，これからの社会の変化に対応できる様々な基礎的・基本的な知識や技能を学び，創意工夫に溢れた心豊かな人間を育てることを基本的なねらいとしています。

※ 学習上心がけてほしいこと

- ① 学習用具を忘れないこと。
- ② 備品や用具は大事に取り扱うこと。
- ③ 実習中は危険のないよう安全に心がけること。

※ 学習ノートと実習教材は入学後に購入し，校納金で一括して徴収します。

※ 調理実習がありますので，三角巾・エプロン・マスクが必要です。

9 英語科

小学校から英語を勉強している皆さんは，中学校での英語の学習に対して大いに興味と関心を持っていることと思います。中学校では，小学校で学んだことに加えて，さらに発展的に英語を学習し，自分の考えや気持ちなどを表現したり，お互いに伝え合ったりできるようになることを目指します。

(1) 授業の内容

ア 聞くこと，話すこと（やりとり，発表），読むこと及び書くことについてバランスよく学習をする。

イ 外国の日常生活や文化などについて知る。

ウ 友だちや先生と英語でやりとりをする。

エ 英語のノートやワークを使って書く練習をする。

(2) 学習のしかた

ア 先生やALTの英語をよく聞き，声を出してまねる。

イ 何度も書いたり，声に出して練習する。

ウ 聞くこと，話すこと（やりとり，発表），読むこと，書くことのどの分野も不得意にならないように心がける。

エ 授業で習ったことはその日のうちに復習して，身につけるように努力する。

オ 英宅ノートに1日最低1ページは勉強する。

(3) その他

英検（実用英語検定試験）が年3回（6月・10月・1月）実施されます。南さつま市から年1回，検定料の半額補助が出ます。希望者のみの受検になりますが，英語の力を試す良い機会となりますので積極的に挑戦してみましょう。

英語のノートは，1年生では13段のノートを使用します。授業が始まってから説明します。

10 道徳科

道徳科では，自分の心のありかたや行動を見つめ直しながら，物事を違う立場や違う側面から眺めるなど，広い視野で人間の生き方について考え，道徳性を育てることを目標としています。

授業では，小学校と同じように，道徳の教材を通して登場人物の心情や行動を自分との関連を意識してとらえ，ふさわしい行動や心情，価値とはどのようなものか，話し合ったり活動をしたりしながら，より深めていきます。多くの考えに触れることで，考えを広げていきましょう。

11 キャリアパスポートについて

小学校で使っていたキャリアパスポートは，中学校でも引き続き使用します。保護者が記入する部分もありますので，家庭へ返却された場合，保護者のコメントを記入し中学校へ提出となります。また，3年間の記録は，高校へ引き継がれます。キャリアパスポートが配布されましたら早めの返却をお願いします。